

1 令和2年第4回越知町議会臨時会 会議録

令和2年7月20日 越知町議会（臨時会）を越知町役場議場に招集された。

1. 開 議 日 令和2年7月20日（月）

2. 出席議員 （10人）

1番 箭野 久美 2番 森下 安志 3番 小田 範博 4番 武智 龍 5番 市原 静子
6番 高橋 丈一 7番 西川 晃 8番 寺村 晃幸 9番 岡林 学 10番 山橋 正男

3. 欠席議員（なし）

4. 事務局職員出席者

事務局長 中内 利幸 書 記 箭野 理佳

5. 説明のため出席した者

町 長 小田 保行 副町長 國貞 誠志 教育長 織田 誠 教育次長 谷岡 可唯
総務課長 井上 昌治 建設課長 岡田 孝司 企画課長 大原 範朗 危機管理課長 上田 和浩

6. 議事日程

第 1 会議録署名議員の指名

第 2 会期の決定

第 3 議案第48号 令和2年度越知町一般会計補正予算について

第 4 議案第 4 9 号 工事請負契約の締結について（町道今成深瀬線改良交付金工事）

開 会 午前 9時00分

議 長（寺 村 晃 幸 君）おはようございます。臨時会の応召御苦労さまです。

開会に先立ちまして、この度の令和2年7月豪雨により被害に遭われ、お亡くなりになりました方々に謹んで哀悼の意を表しますとともに、御遺族の皆様に謹んでお悔やみ申し上げます。また、被害に遭われた皆様に心からお見舞い申し上げます。被災された地域が一日も早い復興ができますように心より願っております。

本日の出席議員は10人です。定足数に達しておりますので、ただ今から令和2年第4回越知町議会臨時会を開会し、直ちに会議を開きます。本日の議事日程はお手元に配付のとおりであります。

会議録署名議員の指名

議 長（寺 村 晃 幸 君）日程第1 会議録署名議員の指名を行います。会議規則第126条の規定により、5番、市原静子議員と10番、山橋正男議員を指名します。

会 期 の 決 定

議 長（寺 村 晃 幸 君）日程第2 会期の決定の件を議題とします。本臨時会の会期を、本日1日とすることに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）御異議なしと認めます。本臨時会の会期は、本日1日と決定しました。

議案の上程及び提案理由の説明

議 長（寺 村 晃 幸 君）日程第3 議案第48号 令和2年度越知町一般会計補正予算について、日程第4 議案第49号 工事請負契約の締結につい

て（町道今成深瀬線改良交付金工事）の2件を一括議題とします。執行者から提案理由の説明を求めます。町長、小田保行君。

町 長（小 田 保 行 君）おはようございます。まず、今臨時会で議案の差し替えがありましたことを深くお詫び申し上げます。今後指導に一段と厳しくやっていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。本日の臨時議会に提案させていただきます付議事件は、議案が2件となっております。

議案第48号 令和2年度越知町一般会計補正予算につきましては、国の2次補正予算において、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金が2兆円追加計上され、本町への交付限度額は2億2,758万2千円の追加となっております。今回はこの臨時交付金対象事業を含む7,179万6千円を追加補正いたしまして、総額を58億1,163万4千円とするものであります。歳出の主なものにつきましては、総務費の総務管理費1,172万6千円、教育費の教育総務費4,082万9千円、同じく中学校費1,048万6千円の追加補正となっております。歳入の主なものにつきましては地方交付税1,770万4千円、国庫支出金の国庫補助金4,703万5千円、県支出金の県補助金※705万5千円の追加補正となっております。

議案第49号 工事請負契約の締結につきましては、町道今成深瀬線改良交付金工事の契約金額を4,994万円で、有限会社横島建設と契約いたしたく、地方自治法第96条第1項第5号の規定により、議会の議決を求めるものであります。

詳細につきましては、担当課長から説明をさせますので、よろしくお願いいたします。

すいません、歳入の主なものにつきまして、訂正をさせていただきます。県支出金の県補助金でございますが、705万7千円の追加補正でありますので、訂正をさせていただきます。申し訳ございません。

議 長（寺 村 晃 幸 君）続いて、補足説明は休憩にて行います。休憩します。

休 憩 午前 9時05分

再 開 午前 9時32分

議 長（寺 村 晃 幸 君）再開します。以上で提案理由の説明を終わります。

※1-3に訂正発言あり

議案質疑

議長（寺村晃幸君）これより、議案質疑を行います。議案第48号、議案第49号の2件を一括して質疑を行います。質疑はありますか。

はい、※1番。

2番（森下安志君）事項別明細書の5ページの企画振興費のですね、越知ぜよ！熱中塾のオンラインの内容と開始時期と、どういう形のオンラインの授業なのか説明願います。

議長（寺村晃幸君）大原企画課長。

企画課長（大原範朗君）森下議員にお答えします。越知ぜよ！熱中塾のオンライン授業用備品一式196万円につきましては、新型コロナウイルスの感染にともなって、今回、越知ぜよ！熱中塾は休止となっておりますが、今後第2波とかこういう場合に備えまして、生徒の皆さんにオンラインで授業が受けもらえるシステムを作るように購入する備品であります。内容につきましては、配信用機器、これはライブ配信ユニットとマイク54万1千円、デジタル機器、これがビデオカメラとかプロジェクター、スクリーン71万5千円、パソコン、これがオンライン配信システムを含むソフトも含めまして44万3千円、あと、ネットワーク機器として無線ルーターとアクセスポイント等で8万2千円、それに消費税が入りまして196万円となります。

この議会で承認をいただきましたら、購入する用の入札に入りまして、できましたら次の授業から使っていきたいと思っております。今回授業を再開しまして、講師の方もこちらの方に来れまして、普通に授業ができる場合でも、欠席をする方用にオンラインでその時も配信するようにしております。授業が開けなく、講師が東京からオンラインでやる授業、それと講師がこちらへ来れた場合でも欠席者に向けてオンラインで配信する授業、それを計画をしております。

開始時期につきましては、次の授業からというふうに考えておりますが、ただ、まだコロナの関係でいつから再開というのがはっきり決まっておきませんので、できるだけ授業の日が決まりましたらその日からやっていきたいと思っておりますが、入札に準備がかかる恐れもありますので、できるだけ早い授業からやっていきたいと思っております。

議長（寺村晃幸君）ここで、ちょっと訂正をさせていただきます。さきほど、質疑の中で森下議員を1番と申し上げましたが、正しくは2番でござ

※1-4に訂正発言あり

いますので、大変失礼いたしました。

はい、1番、箭野久美議員。

1番（箭野久美君）一補事8ページの第9款第8項交流事業費で外国語指導助手20万というこの内容をお願いします。

議長（寺村晃幸君）はい、谷岡教育次長。

教育次長（谷岡可唯君）箭野議員に御答弁申し上げます。9. 8. 1の旅費につきましては、20万円、8月4日付で退任するイシイ キャロライン ル
リコ氏のカナダへの帰国旅費ということになります。以上でございます。

議長（寺村晃幸君）他にありませんか。はい、9番、岡林議員。

9番（岡林学君）同じく、一補事7ページをお願いいたします。教育振興費、負担金、補助及び交付金のところですが、修学旅行補助金とありま
すが、修学旅行はこれは、今この補正でというのはどういうふうな予定ですか。

議長（寺村晃幸君）谷岡教育次長。

教育次長（谷岡可唯君）岡林議員に御答弁申し上げます。新型コロナウイルスの感染症対策として、修学旅行において移動するバスにつきまして1台増
やしたいということでございます。当初、30人でございますので1台で対応できる人数ではございますが、密対策として1台余分にバスを借
上げをしたいということでございます。その部分のバス1台分の借上げの予算計上となっております。以上でございます。

議長（寺村晃幸君）はい、武智議員。

4番（武智龍君）森下議員の続きで、一補事5ページ。その熱中塾の2つ聞きたいんですけど。今、課長は越知と東京から配信を考えていると、
2カ所になった時に配信のその道具はどういうふうになるかというのが1つ。それから、越知から配信をするという場合は、普通、私が考えれ
るのは、受講者に講師のバックの画面が越知のCMというのができることで、これをやる価値というのが非常に高まると思いますが、東京からや
る場合、そういうのはどういふようになるのかと、そういう効果が狙えるかかということも1つ聞きたいと思います。もうもう一点はまた後か
ら聞きます。意味がわかりませんか。背景。講師の顔がまず出てくると思うので、受講者にとってみたら、その講師の後ろの背景っていうの
が非常に影響力があると、CM効果があると思うんですけど、それをどう考えてますか。

議長（寺村晃幸君）大原企画課長。

企画課長（大原範朗君）武智議員にお答えします。まず1つ目の東京からの配信ですが、大変申し訳ありません、東京っていうのは例で上げらせてもら

って、講師のいる場所によって違ってはきますが、まずですね、Zoomというのが最近オンライン会議とかでも使っていますが、それを持っている方についてはそのZoomを使って東京から配信していただきます。それがいい場合ですね、まだちょっとはっきり決めてないんですが、こちらの熱中塾の職員が講師と打ち合わせて、その都度機器を持ってそちらへ行くことも検討はしております。ただ、詳細についてはやはり講師との話がありますので、詰めておりませんが配信ができない講師についてはそういうことを検討しております。

2つめの講師のバックということですが、具体的にそこまで詰めては考えておりません。やはり授業の風景と他の塾生とかのところを配信するようにしておりますので、まだバックについては深く詰めておりませんので、武智議員の御意見を御参考に今後検討させていただきたいと思えます。

議長（寺村晃幸君）4番、武智議員。

4番（武智龍君）それはそういう機能を、やるということで理解できましたが、なかなか講師の場合来るとなると講師料は払っているわけですけど、こちらが今度移動して機器を持ってない人のところへ職員がそれを持って行くとなると、これまた費用もいりますよね。その辺は今回予算の中に出てきてないですけど、それは状況によってということなので、ちょっと未定のところは聞いてもしょうがない。

もう一点は、このあいだ、「ただいま修行中」という高知新聞の特集記事を読ませていただいて、ああいうことも越知は頑張りゆねというふうには読者は見てくれたと思いますが、あの中で受講生が町民が少ないので、それがちょっと課題ですというふうに彼女が捉えておったんですけど、その配信をした場合、もう一回確認ですが、越知町民としての受講生とそうじゃない人の割合がどれぐらいか。それから、配信をした場合越知の受講生が受信機能というものを全員が持っておられるか。

議長（寺村晃幸君）大原企画課長。

企画課長（大原範朗君）武智議員にお答えします。まず、一番初めの受講生の割合ですが、現在3期が途中で止まっておりますが、3期の塾生としまして、町内が7人、町外が36人、計43人で町内の割合は16%となっております。

あと、その町内の方の受講機器を持っているかということについては、今後その件につきましても受講生にそういう機器を持ってもらうかを検討しておりますが、できるだけ受信できるようにしていただきたいと思います。ただ、スマホ等でも受講できると思えますので、また、そのスマホを持ってない方をどうするかについては今後研究していきたいと思っております。以上です。

議長（寺村晃幸君）4番、武智議員。

4 番（武 智 龍 君）そういうのは初めに調査した上でこの予算を出してもらいたいと私はいつもこう思うんですけど、見切り発車でやると、後はもう議員は知らんと事務局任せになってしまうじゃないですか。議員も知ってこそ初めて価値があるわけで、ここへ横長の別添資料も作ってくれてますが、入札とさっきの学校のやつ。こういうものが今回出るかなと思っておったんです。事前に聞くのもしよかったですけど、今回は静かに待っておりましたら、それがないので、われわれには分かりにくいというのが1つあります。それと、私が何を聞きたいかというのと、もう1点は、16%の町民に対して。越知の背景というのはあまり必要ないとは思いますが、こんなのがあったかという気付きという点ではあるかもしれんですけど、町外の人にはそれってけっこう価値がある、われわれやる、事業する側の目的としてはそういうものって非常に付加価値として付くと思うんですよ。それはまだ検討されてないの。背景。こういうものを出したと計画がありますというのはないですか。

議 長（寺 村 晃 幸 君）大原企画課長。

企画課長（大原 範朗 君）武智議員にお答えします。背景についてはまだそこまで深くは詰めておりません。授業を映してやるところを中心に考えておりますので、まだ詰めてないので、今後武智議員の御意見も御参考に考えさせていただきたいと思います。

議 長（寺 村 晃 幸 君）1番、箭野久美議員。

1 番（箭 野 久 美 君）一補事4ページの第15款、第2項、9防災費県補助金の中の地域防災対策総合事業369万1千円の内容を。これは県から補助金がきちゅうがですよ、何に使うための補助金かって聞いたらいいですか。お願いします。

議 長（寺 村 晃 幸 君）上田危機管理課長。

危機管理課長（上田和浩君）箭野議員にお答えします。一補事6ページの8. 1. 4の災害対策費の消耗品の使途ですが、これは避難所感染症対策用品として6月補正していただきましたものに引き続いて、段ボールベッド、非接触式電子温度計、有症状者用テント、ごみ箱、ごみ袋、サーキュレーター等を購入する費用に充てるものです。以上です。

議 長（寺 村 晃 幸 君）1番、箭野久美議員。

1 番（箭 野 久 美 君）差額の方はどんなになってます。

議 長（寺 村 晃 幸 君）上田危機管理課長。

危機管理課長（上田和浩君）一補事4ページの防災総合補助金として、地域防災対策総合事業の入は369万1千円となっておりますが、今回この一補事6ページの国県支出金としては262万3千円しか上がっておりません。それで、出としての消耗品費も315万5千円しか上がってませんの

で、さきほどの入に対してはこの消耗品の額は少ないと思われがちですが、申し訳ありません、この国県支出金の入としては、6月補正に充てておりました分はコロナウイルス対策の臨時交付金をすべて充てておりました。それで、今回県の補助金が2分の1あたるようになりましたので、その財源振り替えの関係もありまして、こういう数字となっております。以上です。

議長（寺村晃幸君）9番、岡林学議員。

9番（岡林学君）関連ですが、その段ボール等のよね、備品、物、これはどこへ、全部町内ですか。各地区に避難所なんかもありますが、設置場所というか置き場所はどのように考えてますか。

議長（寺村晃幸君）上田危機管理課長。

危機管理課長（上田和浩君）越知地区の物については今のところは町民会館横にあります備蓄倉庫に考えておりますが、各集会所、公民館等は現場にすべて配置する予定となっております。以上です。

議長（寺村晃幸君）他に質疑はありませんか。4番、武智議員。

4番（武智龍君）一補事5ページの一歩下、商工費の観光費、役務費が189万6千円手数料となっておりますが、この内訳はどのような内容ですか。

議長（寺村晃幸君）大原企画課長。

企画課長（大原範朗君）武智議員にお答えします。まず、大樽、横倉の第1駐車場の看板の改修です。これは当初予算で計上はしていましたが、今回コロナウイルス感染症対策の臨時交付金がコロナ終結後のインバウンド対策として当たるものですので、こちらをもう一度計上させていただき、今回議決をいただきましたら9月補正にて当初予算の分は減額をさせていただくことを考えております。それと、次に黒瀬の公衆トイレと日ノ瀬のトイレの男性用の和式便所を洋式便所に改修する71万9千円を上げております。これも、コロナウイルス感染症対策の臨時交付金で終結後のインバウンド対策として洋式便所を設置するようにしております。あと、各横倉のトイレ、それからさきほどの黒瀬等観光地の公衆トイレの洋式便所に便座クリーナーを全部設置して、これもコロナウイルスの感染症対策の臨時交付金で、感染症を防ぐための洋式便座クリーナーを設置するようにしております。以上です。

議長（寺村晃幸君）他にありませんか。（「なし」の声あり）はい、それでは質疑はないようですので、質疑なしと認めます。質疑を終結します。

討 論・採 決

議 長（寺 村 晃 幸 君） 討論・採決を行います。

議案第48号 令和2年度越知町一般会計補正予算について、討論はありませんか。（「なし」の声あり）

討論なしと認めます。討論を終結します。採決を行います。本案について、原案のとおり決することに賛成の方の挙手を願います。

はい、挙手全員であります。よって、本案は可決されました。

議案第49号 工事請負契約の締結について（町道今成深瀬線改良交付金工事） 討論はありませんか。（「なし」の声あり）

討論なしと認めます。討論を終結します。採決を行います。本案について、原案のとおり決することに賛成の方の挙手を願います。

挙手全員であります。よって、本案は可決されました。

議 長（寺 村 晃 幸 君） これで、本日の日程はすべて終了しました。

ここで、8月4日付けをもちまして、任期満了となります外国語指導助手のイシイ キャロライン ルリコさんにごあいさつをいただきます。
よろしく申し上げます。

外国語指導助手（イシイ キャロライン ルリコ君） 皆さん、おはようございます。イシイ キャロライン ルリコです。この度は1年間の任期を終え、カナダに帰ることになりました。越知町の自然はとってもきれいで、美味しい農産物も多くて、シェフだった私にとって、とってもすばらしい経験になりました。越知町の皆さんはとってもたくましくて、優しかったです。越知町と越知町の皆さんは私の心にいつまでも残ると思います。最後に私のおじいさん、オトマツの生まれた故郷淡路島の島を訪ねることができてとっても嬉しかったです。すべては皆さんのおかげです。本当にありがとうございました。（拍手）

議 長（寺 村 晃 幸 君） どうもありがとうございました。よく頑張ってくれました。今後ますますのご活躍を期待します。

以上をもちまして、令和2年第4回越知町議会臨時会を閉会いたします。どうもお疲れ様でした。

閉 会 午前 9時57分

上記の会議録の次第は議会事務局職員の記載したもので、その正確であることを証明するためにここに署名する。

越知町議会議長

越知町議会議員

越知町議会議員